

事業所名

放課後等デイサービス KOTONIWA

支援プログラム

作成日

令和8年

4月

1日

法人（事業所）理念	放課後等デイサービスKOTONIWAでは「ことば」と「クールジャパン」をキーワードとし、食育や文化体験、アートを楽しみ子どもたちの好きなこと、得意なことこだわりを持って取り組むことなどに寄り添いながら子どもたちの感受性を高め、個性を伸ばす活動を行います。								
支援方針	子どもたちの心に寄り添い、好きなこと、得意なことを引き出し個性と感受性を伸ばします。個別療育と集団療育を組み合わせることで、集団になかなか馴染めないお子様、コミュニケーションがうまく取れないお子様も利用しやすいように環境を整えています。学校で頑張った子どもたちが、ほっとできるような場所として、温かい対応を心掛けています。								
営業時間	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	生活リズムや生活習慣を整え、衛生や感染予防に配慮し健康的に安心して生活出来るように支援します。個々の特性や発達の段階に配慮しながら、本人に無理のない範囲で自立できることが増えるように支援を行います。							
	運動・感覚	様々な活動課題（・パソコン：タイピング ・食育：調理 ・音楽：ピアノ ・アート：工作、絵描き ・屋外活動：公園、文化的催事鑑賞 ・屋内活動：ボードゲーム等）の提供を行い、興味関心の幅を広げて行きます。また、体を動かすことで、身体機能の維持・向上を図ります。個々の感覚特性を理解・把握し、必要に応じて感覚特性に配慮した環境を整え、ストレスの軽減に努めます。							
	認知・行動	こどもが興味を持ち、楽しんで参加できるような活動の提供を行います。活動を通して成功体験を重ね自己肯定感、自尊感情を養います。活動を通して視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用し情報が適切に取得され、認知機能の発達を促すことができるように支援を行います。							
	言語コミュニケーション	活動を通して、お友達やスタッフと交流を行い、人と関わる楽しさを感じられるように支援を行います。場面に応じた人との関わり方についての経験を増やし、適切な対応を学ぶことができるように支援を行います。							
	人間関係社会性	お友達やスタッフとの関わりの中で、社会性の発達を支援します。活動を通して自分の出来る事や苦手なこと等、自分のことを理解して気持ちや情動の調整ができるように支援を行います。集団活動を通して折り合いを付ける力や他者を思いやる気持ちを育みます。順番に行う、ルールを守る、友達と協力する、失敗や負けを受け入れる等、社会で生活していく中で必要なスキルを身に付ける機会の提供を行います。							
家族支援	日常の心配や困り事を電話、line、送迎伝達時に受け付け、相談援助を行います。必要に応じて専門的機関へ繋げ安心して子育てが出来るように取り組んで行きます。					移行支援	卒業、進級等、ライフステージの切り替えを見据え必要な準備を本人・保護者・関係する人と一緒に考えていきます。		
地域支援・地域連携	関係する機関と連携し情報の共有を行い、こどもの成長をサポートして行きます。また、地域で行われる催事への参加、作品出展等を行い、地域の人々との交流、社会体験の場を設けます。将来安心して地域で生活できるように支援体制の構築を図って行きます。					職員の質の向上	職員の知識と技術向上の為、法人にて年間研修計画を策定し、虐待防止・身体拘束適正化等の委員会を設置し、研修計画に沿って研修を実施しています。		
主な行事等	☆お正月行事 ☆夏祭り ☆その他季節の行事								